



## 子育てしやすいまちへの一步

幼児教育、保育環境の充実。子どもの学びと生活の場を豊かに

幼児教育や保育の環境、学童保育、そして子どもたちの学びの環境、時代とともに課題は変わります。

1期目の4年間、ならし保育から学校の統廃合まで問題の大小問わず、現場の声を聞きながら、提案を続けてきました。2児（こども園と小学校）の父として今を知る立場を最大に発揮し、子どもたちの安全安心、今後大きなテーマとなる学校の適正配置（統廃合の問題）にも真剣に向き合います。



## 文化を誇れるまちへの一步

誇れるまつりと音楽・芸術・舞台鑑賞、伝統文化と芸術を楽しめる環境づくり

よりよい施設とするための行動はこれからが正念場！これまでも自称・音楽に一番近い秋田市議会議員として（仮）県・市連携文化施設の運営に関する課題に向き合ってきました。3年後のオープンに向け、まだまだ課題は山積です。これからも利用する側、観覧する側、両方の視点で提案を続けます。

また、地域の伝統文化（まつりや芸能）を後世に残すために、そして皆さんがより地域の伝統文化に親しめるような環境作りに励みます。



## また来たい、住みたいまちへの一步

港の発展、観光振興と移住対策、住みたいまちづくり

秋田港へのクルーズ船来航が順調に伸びている反面。観光面での課題、インバウンド対策はまだまだ十分ではありません。港っ子として秋田港の魅力をより向上させることこそ責務。交流人口の拡大、観光の振興で秋田の魅力をさらに発信していきます。

もちろん、移住者の増加、世代間の交流、福祉の充実、市民生活の向上、職場環境の魅力アップ、雇用バランス…なにより今住んでいるみなさんが継続して住み続けたい街にすることも重要なテーマです。金太郎飴のごとく全国どこに行っても同じような街づくりが行われている昨今、秋田の良さを活かしたオンリーワンな街づくりを目指します。

だから私は働きたい、故郷の為に。  
だから苦勞をいとわない、次世代の為に。  
ブレずに地域と向き合います。  
真摯に前へと進みます。



市民の皆様と行政を繋ぐ車軸になり、秋田を一步先へ進めたいとの想いで、市議会議員を目指してから早いもので4年。おかげさまで機会をいただき、皆様の想いととも情熱をもって邁進し、様々な面での課題解決策、新たな魅力づくりを秋田市に提言してまいりました。

特に任期前半の2年は「教育産業委員」として教育や産業、観光、文化の振興に、後半2年は「厚生委員」として幼児教育や乳幼児期を主とした子育て、福祉、保健、市民生活など幅広い課題に向き合ってきました。なかでも教育や子育て環境の課題に関しては子育て現役世代として、また観光や文化、産業振興に関してはこれまでの地域活動や家業での経験で得てきたものを財産に、まさに今を知る「リアル」な意見を訴えることができたかと思います。

土崎港曳山まつりのユネスコ無形文化遺産登録や北前船関連の日本遺産登録、バトミントンやサッカーなどスポーツでの明るい話題も多かった昨今、しかしながら人口減少・少子化の課題、学校の統廃合、課題も山積の秋田市を一步でも確実に前に。そしてその先へ進めるために、これからも引き続き皆様の想いととも歩みます。

変わらずのご支援、どうぞよろしくお願い致します。

平成31年 細川 信二